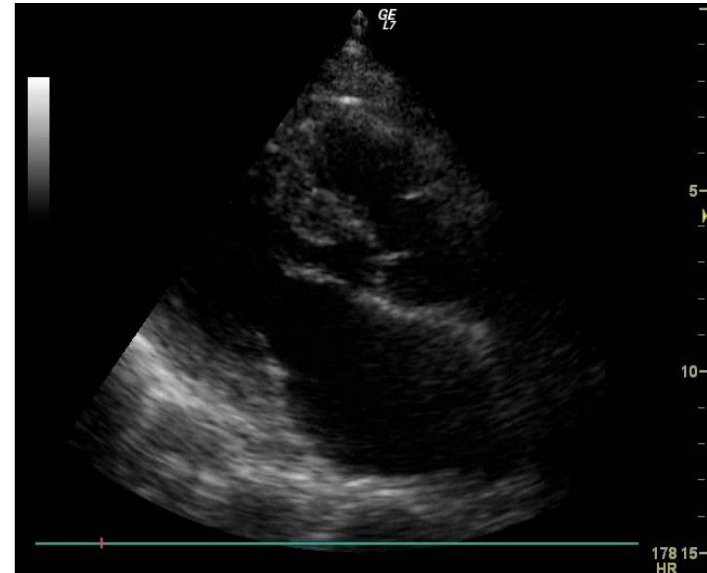
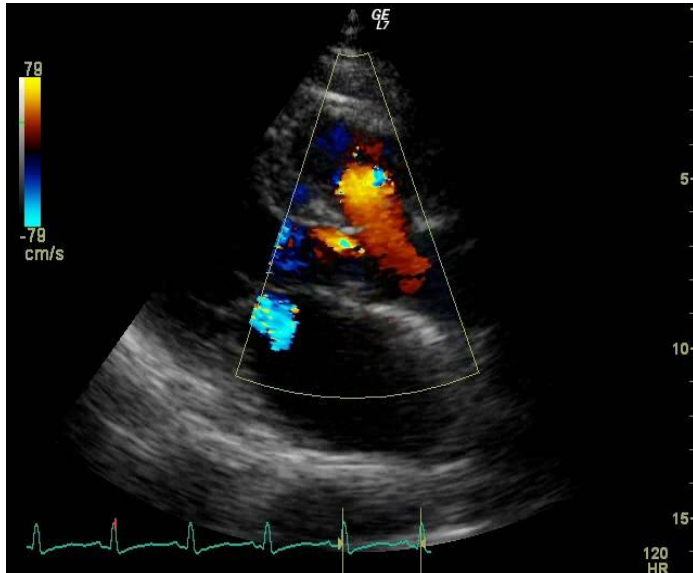


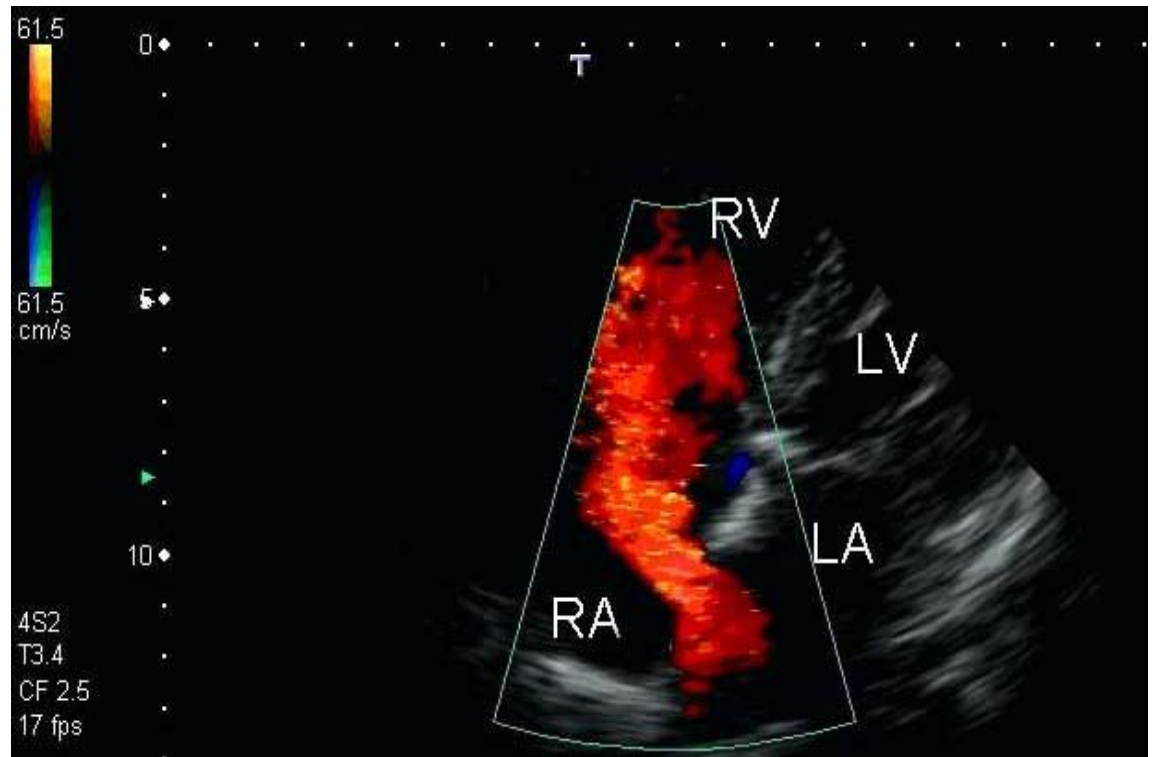
問題10 67才男性 健診にて頻脈・心雑音（過去に指摘なし）を指摘され、
受診された。症状として呼吸困難・冷汗・3日前より38.5℃の発熱あり。
超音波画像（左室長軸像）より考えられる疾患を1つ選択せよ。

1. 大動脈解離
2. 大動脈弁狭窄
3. valsalva洞破裂
4. 心室中隔欠損
5. 心房中隔欠損



問題11 84才女性 初診。胸部X線にて肺うっ血像認め、症状として呼吸困難であり心臓超音波検査施行。超音波画像より考えられる疾患を選択せよ。

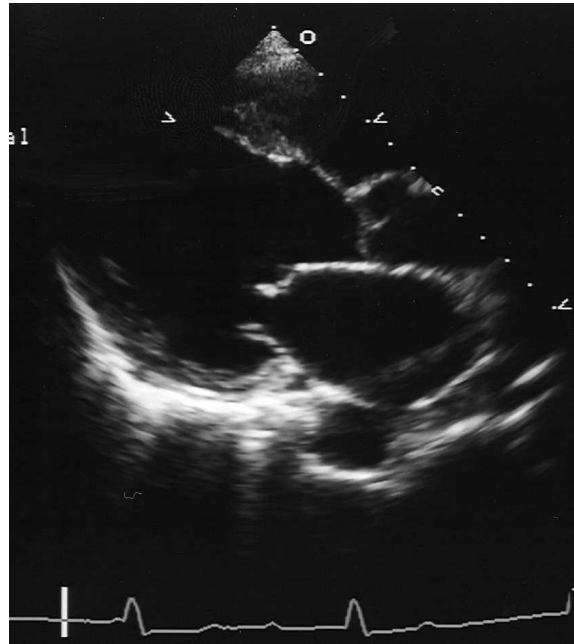
1. 心室中隔欠損
2. エプスタイン奇形
3. Eisenmenger症候群
4. 心房中隔欠損（一次口）
5. 心房中隔欠損（二次口）



問題12

4年前に完全房室ブロックにてペースメーカーを挿入した52歳の女性である。年一回のペースメーカー外来にて心エコー検査を施行したところ、傍胸骨左室長軸像にて写真のような所見が得られた。(a. 拡張期 b. 収縮期) 次のうち最も考えられる疾患はどれか

1. 心アミロイドーシス
2. 心サルコイドーシス
3. 肥大型心筋症
4. 前壁中隔心筋梗塞
5. 仮性心室瘤



a. 拡張期



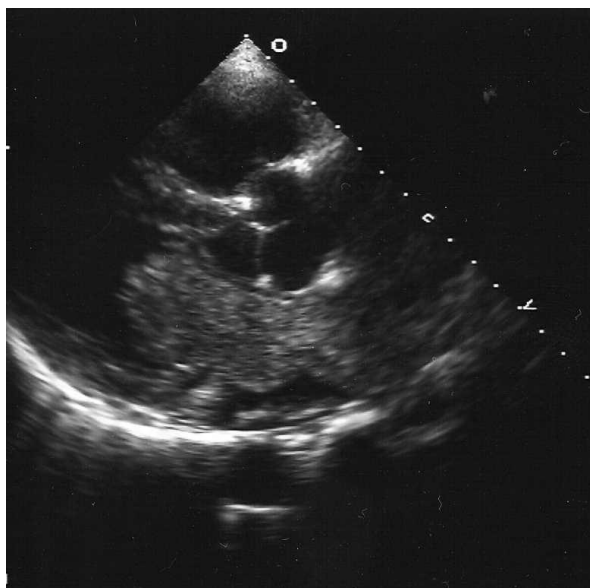
b. 収縮期

問題13

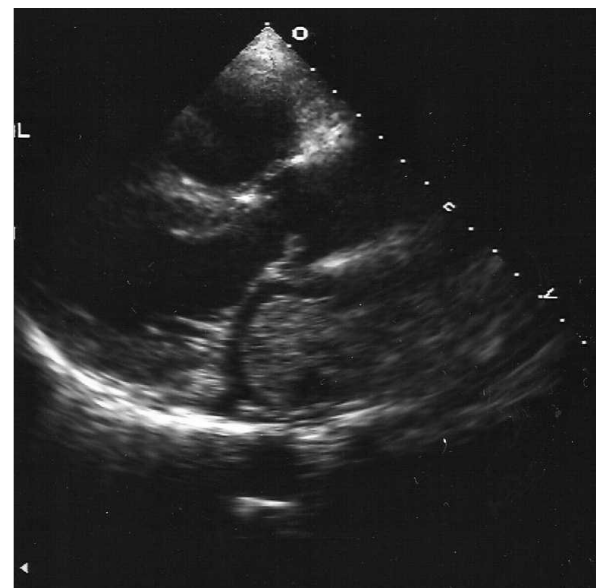
呼吸苦を主訴に来院した56歳女性の傍胸骨左室長軸像（a. 拡張期 b. 収縮期）を示す。最も適切な組み合わせはどれか。

- a 僧帽弁狭窄症類似の血行動態を示している可能性がある
- b 腫瘍は僧帽弁口に嵌頓している
- c 緊急報告の必要性はない
- d 肺塞栓症を合併する可能性がある

- 1. a, b, dのみ
- 2. a, bのみ
- 3. b, cのみ
- 4. dのみ
- 5. a～dのすべて



a. 拡張期



b. 収縮期

問題14

51歳 男性 右季肋部痛及び微熱の持続にて来院。下記より考えられる疾患はどれか。

1. 肝細胞癌
2. 転移性肝癌
3. 肝膿瘍
4. 肝血管腫
5. 肝限局性結節性過形成



問題15

写真は右肋間走査により得られた超音波断層像である。正しいのはどれか。

- a. 胆嚢壁より連続する隆起性病変を認める。
充実性にて比較的均一だが悪性を疑う。
- b. 胆嚢壁より連続する隆起性病変を認める。
充実性だが比較的均一の為ポリープを疑う。
- c. 胆嚢壁と肝臓の境界を注意して観察すべきである。
- d. ドプラにて拍動性血流の有無を確認すべきである。

- 1. a、b
- 2. b、c
- 3. a、c、d
- 4. dのみ
- 5. a～dのすべて



問題16

写真は急性虫垂炎の超音波像である。正しいのはどれか。

1. 径が10mm以上あるのでカタル性が考えられる
2. 糞石がみられる
3. 周囲脂肪織炎が低エコーでみられる
4. 回盲部付近のリンパ節の腫大がみられる
5. 腹水がみられる



問題17

写真は2才男児，腹痛と粘血便を主訴に来院した際の腹部超音波像（右季肋部縦走査）である．最も考えられる疾患はどれか．

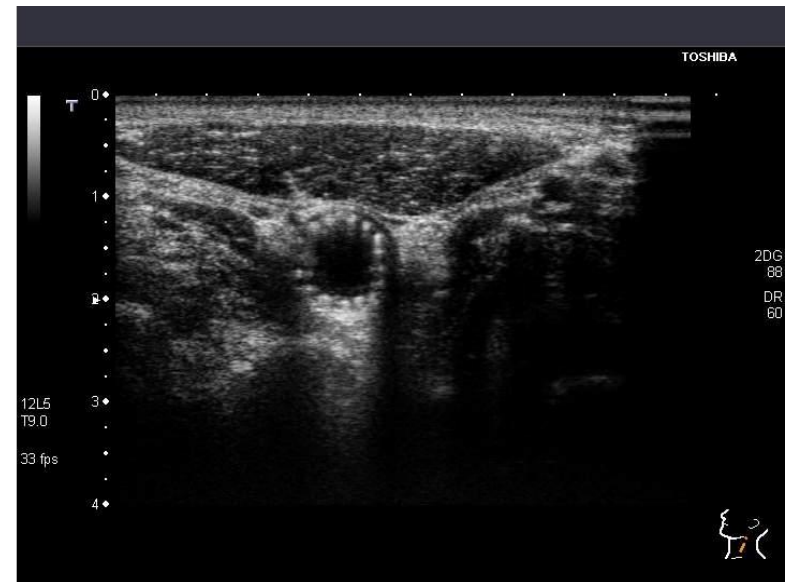
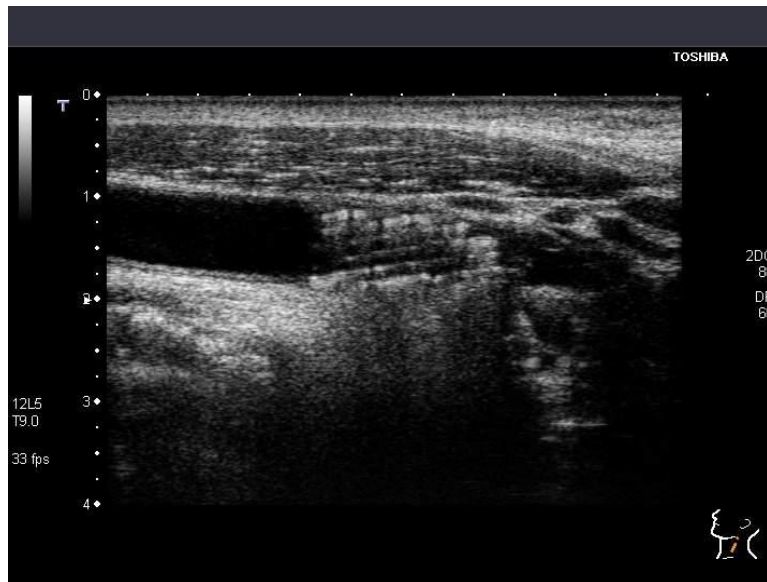
1. 感染性腸炎
2. 肥厚性幽門狭窄症
3. 腸重積
4. 大腸憩室炎
5. 虚血性腸炎



問題18

頸動脈超音波像（CCA～ICA長軸・短軸像）である。考えられる所見を選択せよ。

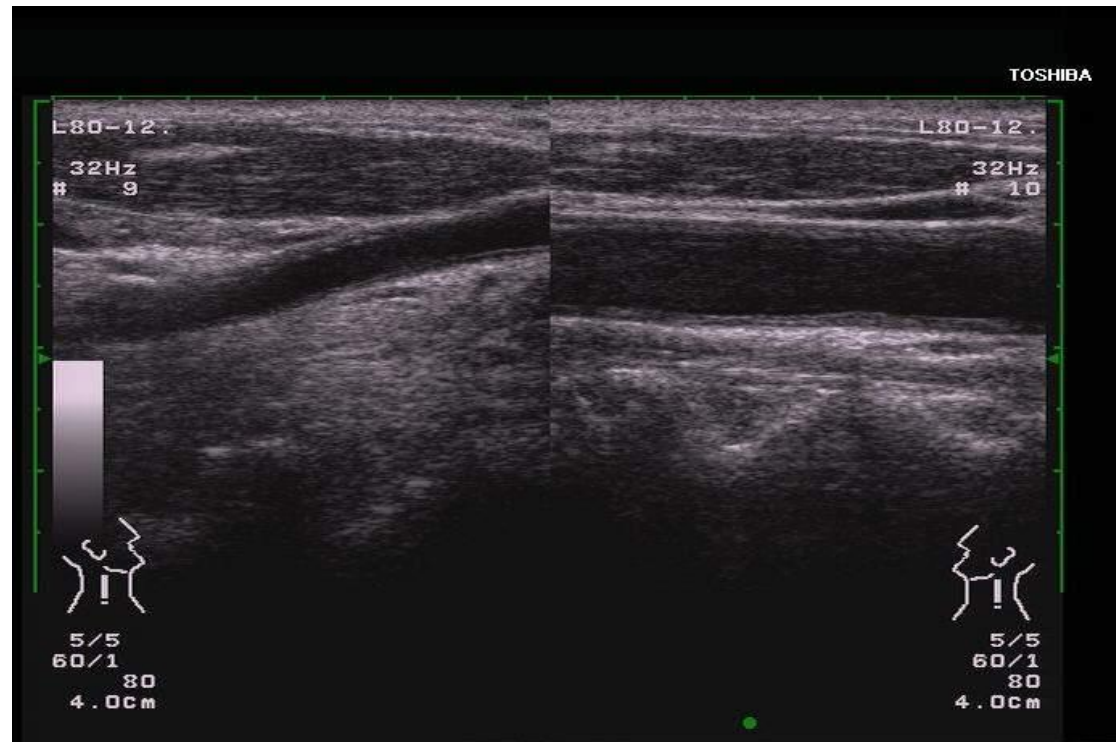
1. ハードプラーク
2. 高度狭窄
3. 大動脈炎
4. ステント留置
5. 異常所見なし



問題19

頸動脈超音波像（左右CCA）である。考えられる所見を選択せよ。

1. 動脈硬化性変化
2. 高度狭窄
3. 大動脈炎
4. 低形成
5. 異常所見なし

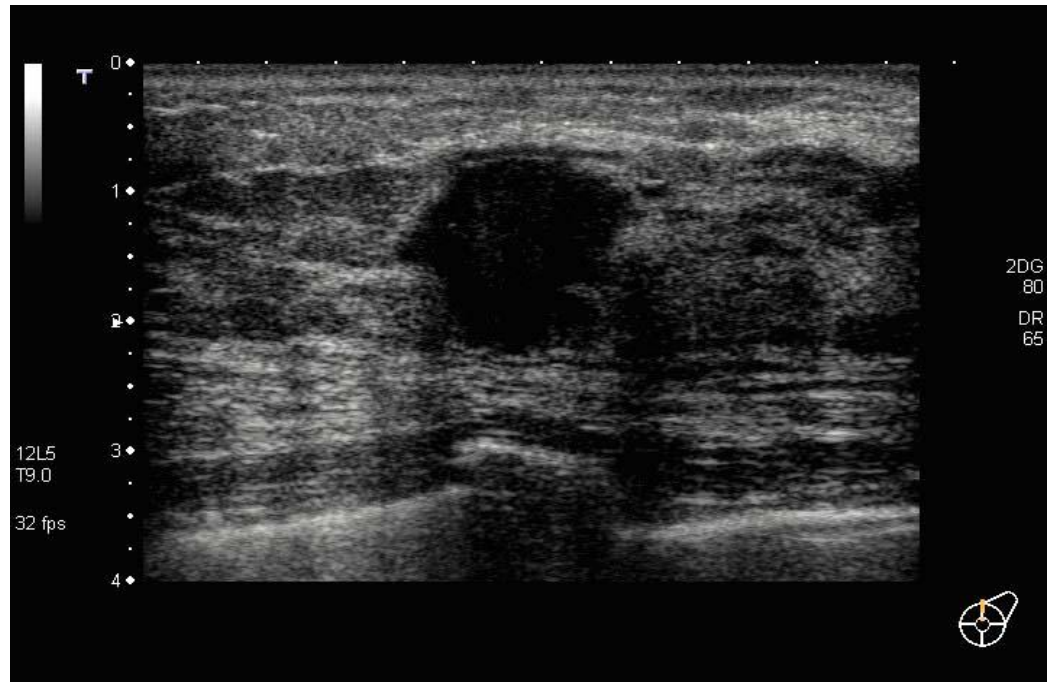


問題20

1) 写真の乳腺腫瘍の超音波像について、誤っているのはどれか。

- a. 縦横比は小である。
- b. 辺縁は粗雑である。
- c. 形状は不整である。
- d. 後方エコーは増強している。
- e. 内部は無エコーである。

- 1. a、b、c
- 2. a、b、e
- 3. a、d、e
- 4. b、c、d
- 5. c、d、e



1) 超音波像より考えられる疾患はどれか。

- 1. 嚢胞
- 2. 膿瘍
- 3. 線維腺腫
- 4. 葉状腫瘍
- 5. 乳癌